



湾岸・アラビア半島地域ニュース

サウジアラビア：プーチン露大統領の訪問 (2月12日付現地各紙)

1. 2月11日、プーチン露大統領は二日間の日程でリヤドを訪問し、空港にはアブドラ国王、スルタン皇太子、サルマン・リヤド州知事をはじめとする主要王族及び政府高官が出迎えた。
2. 同日、王宮府にてアブドラ国王とプーチン大統領の首脳会談が行われ、サウジ側よりスルタン皇太子、アブドルラフマーン国防航空副大臣、ムトイブ都市村落相、サルマン・リヤド州知事、ムクリン総合諜報庁長官、バンドル国家安全保障会議事務総長が、露側よりラプロフ外相、大統領補佐官、駐サウジアラビア大使、露連邦議会外交委員長、露連邦軍事技術協力会委員長他が同席した。
3. 同日、アブドラ国王及びプーチン大統領出席の下、両国間で下記の協定及び合意議事録の署名が行われた。
 - (1) 収入及び資本に対する課税の二重課税防止及び課税逃避に関する協定
 - (2) 文化分野での協力に関する合意議事録
 - (3) 露対外経済銀行・輸出入銀行とサウジ開発基金との協力に関する合意議事録
 - (4) サウジ国営通信と露国営通信との協力協定
 - (5) 航空輸送分野に関する政府間協定尚、「ワタン」紙は、プーチン大統領同行筋の話として、「天然ガス、石油、宇宙、通信の4分野における政府間協定が署名された」旨を報じている。

参考：

サウジアラビア・露間の輸出入貿易額は、2004年が2億6,400万ドル、2005年4億800万ドルと増加傾向にあるが、サウジの2004年の国別貿易額の比率では第一位が米国の17%、第二位が日本の13%、第三位が韓国の7%、第四位が中国及びインドでそれぞれ5%であるのに比べると、露は0.15%、2005年についても0.17%に止まっている。